

資料3

令和2年(2020年)11月12日
障がい者自立支援協議会

各部会報告資料

- ・子ども部会(P2-3)
- ・就労部会(P4-5)
- ・相談支援部会(P6)
- ・精神障がい者地域移行支援部会(P7-8)

子ども部会報告

1. 前年度（平成31年度）の部会の取り組みについて

（1）ミニ研修

（発達支援における子どものアセスメントについて、私学特別相談員の活動について等）

（2）子どもプラグの進捗状況報告

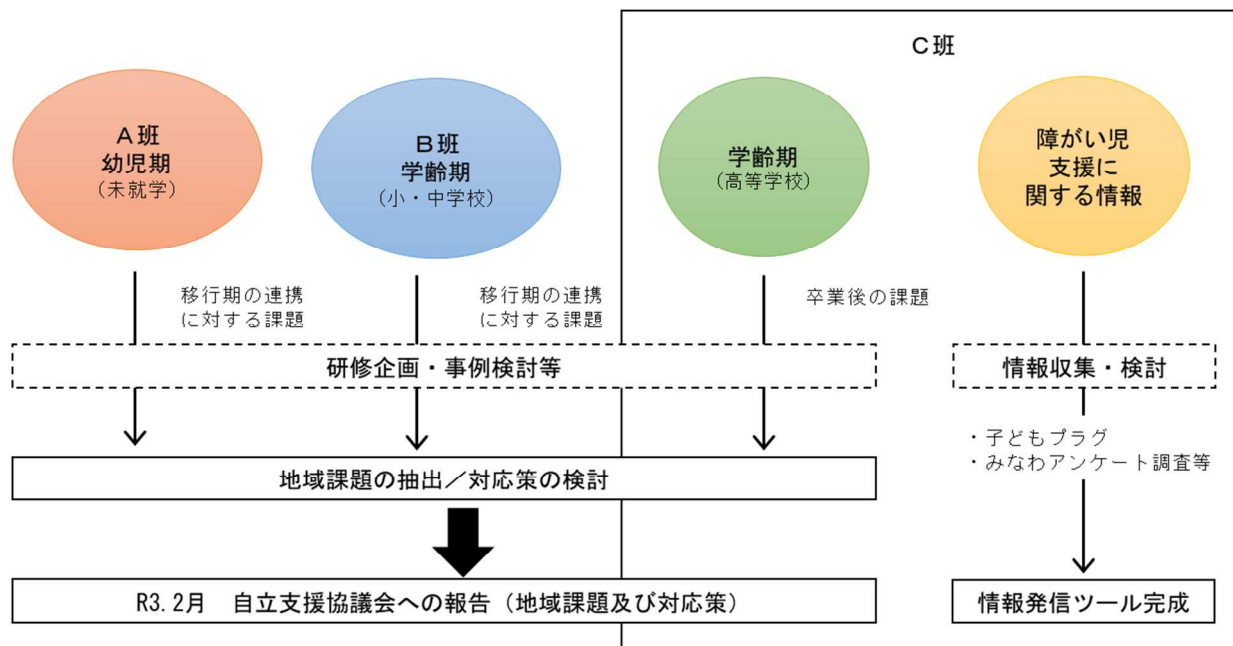
（3）余暇活動支援マップの更新作業

（4）事例検討

2. 今年度の部会の取り組みについて

今年度は本会議へ地域課題等の提案を行うことを目標に、障がい児のライフステージ毎に班編成を行い、それぞれの班での課題の整理を行う。

<イメージ>



<テーマ (例) > ※各班で検討

- ・ 移行期における課題（就学前、進学前、児から者への移行など）
 - ・ 防災や新型コロナウイルス対策における課題
 - ・ それぞれの班に応じた研修企画や事例検討
 - ・ 研修会の開催
- 等

2020年スケジュール

	内容
4月	コロナにて部会中止
5月	運営委員会開催（全体部会は中止）
6月	運営委員会開催（全体部会は中止）
7月	各班所属希望アンケート実施（全体部会は中止）
8月	各班所属について・取り組みテーマについてアンケート実施（全体部会は中止）
9月	〃
10月	・各班顔合わせ、取り組み課題決定
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・各班作業、グループワーク ・事例検討等 コロナの状況に応じて対応
12月	
1月	
2月	
3月	年度の振り返り、次年度の計画

就労部会報告

就労部会の目的

熊本の就労支援の課題とニーズを知り、その解決策を考え、よりよい就労支援を目指す。

会員個人として
・情報収集
・ネットワーク
・学びの場
・自己成長
・相談

組織として
・広報活動
・人材育成
・地域貢献
・情報収集
・その他

今年度の取組について

前年度に引き続き、今年度も5つの班構成で活動を行うこととし、就労フェアの準備も視野に入れながら各班作業に取り組んでいるところだが、新型コロナウイルスの影響により今年度の部会は2回しか開催できていない。

(1) 運営委員会開催状況

- 4月23日(木)リモートでの会議を実施
- 5月28日(木)あいばる会議室
- 6月19日(金)あいばる会議室
- 7月17日(金)あいばる会議室
- 9月18日(金)あいばる会議室
- 10月16日(金)あいばる会議室

(2) 部会の内容

	内容	参加人数
7月3日(金)	1 自立支援協議会の目的について(熊本市より) 2 各班代表による班活動の紹介 3 各班活動 ・前年度までの活動内容の振り返り ・今年度の活動、就労フェアについて ・コロナ禍での取組み	38名
10月2日(金)	1 班活動 ・近況報告 ・今年度の班の取組み ・ミニ研修の内容について	35名

(3) 各班の取組について

企業就労班

【一般企業への就労の可能性を広げる取り組みと啓発活動】

昨年度は「しごといく vol.8」を作成し、一般企業等へ配布し障害者雇用の啓発に役立てている。今年度はコロナため、活動ができておらず「しごといく」の作成は難しいため、就労支援ガイドブックの見直しを検討している。

ホッとワーク班

【福祉事業所や関係機関の連携を深めるための活動、ツールづくり、情報発信】

前年度に引き続き、一般就労に関する当事者の意識調査、特にコロナ後の社会情勢の変化も踏まえて、再度アンケートの実施を検討。

ワークイノベーション班

【福祉事業所により良い仕事作り、給与・工賃向上に向けた取り組み】

コロナ禍で、より安全に働けるためのガイドラインの作成。各事業所での取り組みや改善策などの情報を共有し、日々の業務に取り入れる。

お悩み解決班

【就労支援に関するさまざまな問題点について、その解決に向けて検討する】

事例検討を実施し、問題解決に向けての協議を行っている。コロナの影響による利用者の不安感に対する支援について協議。事例を集約し全体会で共有もできればと考えている。

当事者対話班

【当事者会メンバーが主体となり、就労や生活・余暇について考える】

当事者が活用しやすい「就労支援ガイドブック」の作成を検討。就労フェアの企画を中心に行っていたので、今年度開催できれば企画を継続する予定。

(4) 今後の部会(予定)

11月2日(金): 班活動

12月4日(金): ミニ研修「若年性認知症の方への支援」

1月: ミニ研修「コロナ禍の障害者就労状況について」

2月: 就労フェアに向けて

3月: ミニ研修「就労パスポートについて」

8月、9月の部会はコロナのため中止。

相談支援部会

部会の年間テーマ

- ・「相談支援専門員とは」 ～1 から振り返る相談支援の在るべき姿～

運営方法

- ・部会参加者の中から運営委員を選出し、障がい保健福祉課担当者と共に部会開催とは別日に運営委員会を開催し部会内容等を検討・企画していく。原則部会当日の 30 分前にも運営委員会を開催し当日の内容確認や準備を行う。

現在までの状況

新型コロナウイルス感染症の影響で開催に一定程度の制限があるが、10月より開催等にかかる会議を再開し、10月は短時間ではあるが今年度第2回目の部会を開催することができた。警戒レベルによるが、感染症対策の一環で開催会場における参加人数の制限があるため、事前に参加者に対しては申し込みをもらうように配慮した。また、先々のことではあるが、場合によってはリモートでの開催も検討する必要があるのかもしれないが、10月参加者に職場でのリモート環境について確認したが、環境が整備されている事業所は参加者の概ね半数程度であったので、当面は今まで通り集合しての部会開催で企画をしていく予定。

	部会開催日時	運営委員会	部会内容
4月	開催予定なし	開催予定なし	
5月	コロナウイルスにより中止	コロナウイルスにより中止	
6月	コロナウイルスにより中止	6/11、12名参加	
7月	7/8、15時～17時	7/13、10名参加	<ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修・現任者研修に係る情報提供 ・グループワーク「新型コロナウイルスにより業務で困ったこと・工夫したこと」
8月	コロナウイルスにより中止	コロナウイルスにより中止	
9月	コロナウイルスにより中止	コロナウイルスにより中止	
10月	10/20、15時～16時	10/9、コアメンバーにて打ち合わせ（ZOOM） 10/13、10名参加	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスに関する質問に対して障がい保健福祉課から案内。 ・グループワーク「新型コロナウイルス渦における担当者会議・モニタリングの対応についての共有」
11月	11/25、15時～16時半	11/16	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの活用方法等について ・ガイドラインの活用方法について(活用事例紹介等)

精神障がい者地域移行支援部会

【これまでの取り組み】

新型コロナウイルス感染症の発生の状況等に鑑み、「全体部会」6月・9月の開催を中止。

「区部会」も2区では開催したが、3区では中止の状況。

1、全体部会

6月9日 第1回全体部会 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止

9月8日 第2回全体部会 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止

10月19日 令和2年度熊本市精神障がい者地域移行支援全体部会・区部会の資料送付
(参加予定40機関)

2、区部会

別紙資料1参照

3、コアメンバー会議

4月15日:(出席8名)区部会について(昨年度活動と今年度の予定)

今年度地域移行目標数の確認(6件) 6月全体部会について

5月11日:(出席4名)区部会進捗状況について、

6月9日の全体部会はコロナの影響を考慮し中止し、コアメンバー会議を行う。

9月8日に第1回全体部会を開催予定とする。

6月9日:(出席4名)区部会進捗状況について、コロナ対応について情報交換

9月全体部会内容について

8月4日:(出席5名)区部会進捗状況について

9月8日の全体部会はコロナの影響を考慮し中止し、コア会議を行う。

全体部会として各区の活動まとめとメッセージを参加予定機関に発送計画

9月8日:(出席4名):広域アドバイザーとのリモート会議

熊本市での精神障害にも対応した地域ケアシステムの構築に向けた取り組みの経緯と

今年度の取り組み状況、他の圏域の地域移行支援の状況と意見交換

10月20日:(出席5名)区部会進捗状況について、各機関の現状報告

12月8日全体部会開催について

【今後の予定】

集合しての全体部会・区部会の開催を検討しつつも、リモート会議やニュースレターの発行、メール・電話など今できる方法での活動も検討していく。

・熊本県地域移行支援事業研修会は中止

・全体部会の実施

12月8日 コアメンバーと区部会旗振り役が集合し5区の区部会参加者もリモート会議で参加予定

(内容)地域移行支援取り組み事例の進捗状況と課題・区部会報告

・区部会の開催 区毎の地域移行支援の取り組みと進捗報告等

令和2年度精神障がい者地域移行支援部会「区部会」活動状況

各区地域移行支援連絡部会（区部会）について

（資料1）

令和2年10月現在

区	今年度の活動状況	今後の予定
中央	4/24 打ち合わせ ZOOM を用いた会議の検討・アンケート ニュースレター作成予定 5/26 1回目予定 中止 8/17 ニュースレター発行 11月 1回目開催予定	会議開催については検討。 ニュースレターの継続。
東	8/25 1回目予定 中止 11/12 予定（東区福祉ネットとの合同開催） オンライン会議活用検討アンケート	会場形式での会議は困難となってきた為、ロードマップを関係機関へ回覧及び入力を依頼する方向で検討中。
西	5/15 1回目開催 参加12名（西区役所） 地域移行支援利用2名の進捗状況確認と課題共有・入院患者数の報告・新規利用検討者の報告・地域移行支援の課題 8/21 2回目開催予定（桜が丘病院） 中止 次回開催方法について検討中。	現在の利用者2名の支援状況の進捗を病院担当 PSW、担当相談支援専門員に確認し、課題を抽出していく
南	6/18 区部会コアメンバー打ち合わせ（絆） 7/27 ネットワーク会議での区部会周知予定 中止 個別給付の進捗の共有と検討、南区のサービス事業所見学ツアーの企画 11/26 ネットワーク会議での区部会周知予定	A 区部会メンバーへ区部会で取り組んでみたいこと等のアンケート聴取を行う。（オンライン会議やメーリングリスト作成の是非も含める） B 個別給付の進捗を資料にし、各事業所にて回覧、質疑できるような体制をとる。 C 南区の関係事業所の現状や抱えている課題（コロナ対策も含めて）などを記述してもらうような広報誌を作成する
北	5/20 区部会予定 中止 7/22 第1回開催 参加10名（弓削病院） 自己紹介・現状報告、区部会がやるべきこと/やりたいこと 10/21 第2回開催 9名参加（こころ） 現状報告（コロナ対応・地域移行支援）・マニュアル作成について	・現状で動いているケースの継続。 ・マニュアル/関係書類の整理に着手していく。